

パンタナル通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報

2024年8月1日 251号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護



●養豚担当のチャパボラ生も笑顔です。



●ソン氏一行は、レダでまず始めに公館「水一荘」を訪問されました。6月29日



●レダのスタッフが総出でソン氏一行を歓迎しました。6月29日



●島田ファミリーの三世代とともに。6月29日

冬で南風が岬方向に強く吹
ませんでした。ただ、今は
部150mは十分ではあり
のですが、北の岬側の先端
の9割ほどは修復を終えた
ていききました。そしておよ
そ9割ほどは修復を終えた
のですが、北の岬側の先端
部150mは十分ではあり
ま

れませんでした。ただ、今は
部150mは十分ではあり
ま
れませんでした。ただ、今は
部150mは十分ではあり
ま

「レダは青年教育の場として本当に素晴らしい」
日陽園 岩澤春比古園長より
レダプロジェクトの提唱
者であるハン・ハクチャ女
史は、7月初旬にブラジル、
マツトグロッソ・ド・スル
州のジャルジンを訪問され
ました。それに先立つ6月
下旬、同女史が総裁を務め
るプロジェクトのトップリー
ダーであるソン・ヨンチョ
ン氏とその一行に、パラグ
アイのレダを訪問するよう
にと願われました。
私は一行を迎えるために
諸般の準備を進めていきま
したが、その中で一番の課
題は滑走路の整備でした。
コロナが蔓延し始めてから
5年近く滑走路を使ってい
なかったため、約一キロメー
トルのデコボコ状態になっ
ていた滑走路を短期間で修
復するのは決して簡単では
ありませんでした。
トラクターを使って新た
に必要な土を入れ、平坦に
し、散水しながら転圧をし
ていききました。そしておよ
そ9割ほどは修復を終えた
のですが、北の岬側の先端
部150mは十分ではあり
ま
れませんでした。ただ、今は
部150mは十分ではあり
ま

SNAP

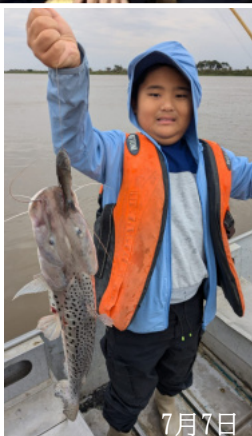


滝川珠江ジェシカさんと、川久保晋英（くにあ）さんの歓迎祝賀会。歴史的慶事です。6月21日



7月6日サロブラ川にて

●くにあさんのドラド65cm



7月7日

●とも君のピンタード



7月1日

●このシチューには農園で育てた野菜がたっぷり。



7月13日

●バナナケーキをどうぞ。



●完成品：美味しそうですね。



●すごいぞ、レダでハンバーガー作り。6月16日



7月1日

●これ白菜です。キムチ用に収穫しました。

ソン氏一行の来園

（一面よりつづく）

朝食の後「文先生夫妻のビジョンとレダの歴史」と題して私が話しました。文先生夫妻は、1999年に二度、2000年に三度レダに来られましたが、ソン氏はその時の映像を熱心に見られました。

その後、研修所からスタートし、他の諸施設を見学しました。養豚場のあるレティロではレダに来て4か月になる米谷亮真君が、大変やりがいを感じながら責任を持って仕事をしていますと話したところ、ソン氏は「レダは青年教育の場としても本当に素晴らしい」と話されました。

て大変良い、これからレダでの青年教育がいつそう進められるとよいと話されました。そして奥様もこのような自然が大好きで、孫たちもレダに送ってやりたいとまで言われました。

昼食の時間、レダにきた多くの青年たちが神様との出会いをなし、確信ある人生へのきっかけをもてたことを、具体的に説明しました。ソン氏は、パンタナールの大自然の中で内面性を豊かにし、養殖、養豚、農業などの実務体験するのは青年にとって

その後パクーの養殖を見てもう予定でしたが、釣りを体験したいと言われ、急遽養殖池で釣りをすることにしました。しかしこの日は大変寒く、また風も強かったため、当たりはあつたのですが、誰も釣ることはできませんでした。

その後、皆で暖かいお茶を飲みました。そして短い滞在を名残りに惜しみながら、最後に公館でもう一度祈りを捧げ、午後3時過ぎ、飛行機でレダを後にされました。岩澤春比古

原初の自然、創造主が備えた愛の教材

場所はないと言えるでしょう。

世界最大の湿地帯パンタナール。そこは創造主がデザインした原初の自然が生々しく残された地です。創造本来の動物園でもあり、植物園でもあり、山水苑でもある、今や地上でも希少なエデンの園と言えます。創造主の愛を学ぶ学校として、これ以上ふさわしい

鳥の声に耳を傾けてみましょう。澄みきった歌声を披露するチョピ（ミゾハシクロムクドリモドキ）。その姿は全身真っ黒で、色彩で目を奪う鳥ではありません。朝一番、その声が私たちの耳を捕らえると、純粹の聴覚が目覚めていくような心地がします。パンタナールの声楽家の最高峰と言えるでしょう。

一方、タイランチョウ類は、普段の歌は控えめです。でも、幸運なあなたには、赤いチュリンチェ（ベニタイランチョウ）が愛くるしい歌を歌ってくれるかもしれません。また、青緑色を帯びたサヤカ（ハイガシラソライロフウキンチョウ）と出遭えば、技巧を凝らした夢のような旋律に魅了されるかもしれません。

The Pantanal



パンタナールの空に浮かぶ雲。あなたには何に見えますか？ 島田賢二さん撮影

こんな美しい声や姿は何のため



チョピ



彼らを見てみましょう。そのデザインは極めて多様で、奇跡のような極端な色であっ



チュリンチェ



どうしのコミュニケーションだけなら、そこまで美しくある必要があるでしょうか？ その歌、舞、愛らしさをフルに鑑賞する能力を備えているのは、人間以外にいません。その人間が極めて少ない地に、多くの鳥が棲んでいるのです。もったいないですね。創造主はあなたのために、かの被造物を準備し、あなたが来るのを待ってきたのです。

虫たちを見てみましょう。少年少女たちは、カブトムシやクワガタムシ、オニヤンマなど、比較的大型の昆虫が大好きです。パンタナールにも、特大の昆虫がたくさんいます。しかし、個体数が圧倒的に多いのは、体長5ミリ未満の小さな虫たちです。虫メガネで

たり、神秘の細密画であったり、ユーモアの造形やしぐさであったりして、きつと驚嘆されることでしょう。そしてこれらをフルに鑑賞する能力を与えられたのも、人間以外には考えられません。

生き物たちは皆、愛の活動をします。双眼鏡と虫メガネを携えて、彼らをつぶさに観察してください。愛のモードに入った鳥や虫は、人が近づいても愛を優先することが多く、観察者には絶好のチャンスです。もちろん、邪魔しないように。

自然は家庭とともに、愛の学校です。愛による「創造」という科目を学ぶのです。その創造とは、芸術と科学の融合です。純真な魂を持つ子たちは、被造物をいく



サヤカ



造物をいく見ても飽きることもないでしょう。愛の大王、芸術の大王、科学の大王であられる創造主に似るように生まれてきた子たちですから。

■QRコードは鳴き声を聞ける動画へのリンクです。(文と鳥の写真…小田)

レダの電気屋さん

第13回



浄水をつくる

以前にも紹介させていただきましたが、レダの電気屋さんは水づくりも担当しております。というわけで、今回は

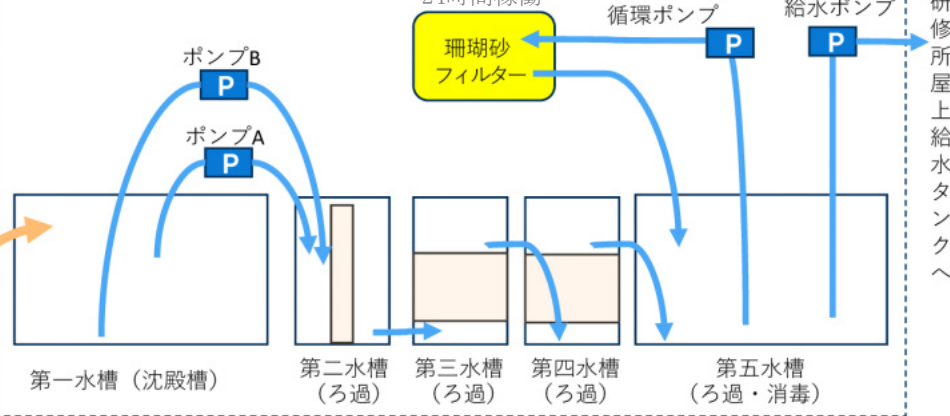
レダでの水づくりについて、紹介させていただきます。

水源はパラグアイ川です。そこから電動ポンプ2台を直列接続し、80t(トン)タンクまで水をくみ上げます。80tタンクの水はそのまま農業用水として使用する場合と、浄水場で飲料水の原水として使用する場合とがあります。後者の場合では80tタンクの水を大量に消費するので、一時的に農業用水の使用に制限がかかります。

浄水づくりの工程は、まず80tタンクから第一水槽に水を送り24時間以上の沈殿時間を設けます。その際、泥の粒子や不純物の沈殿を効果的にするために硫酸アルミニウム溶液を投入します。十分な沈殿の後、第一水槽の上澄み水をポンプで第二水槽に送ります。



浄水場



第二水槽に水を入れると、自動的に第三水槽、第四水槽を経由して、第五水槽に水がたまりまします(左図)。第二水槽はウレタンのフィルター、第三、第四水槽は、砂や炭などで構成されたフィルターでろ過しま

す。最終的に第五水槽にたまった水に、塩素(次亜塩素酸カルシウム溶液)を投入し、30分以上経過した水に対してPHと残留塩素濃度を確認して、問題がなければ飲料水として給水します。第五水槽は珊瑚砂を用いた24時間の循環フィルターが稼働しており、常に清潔に維持されています。こうして1回の水づくりで約56tの飲料水が作られます。(山崎茂章) ● 川岸ポンプを含む全体の模式図は下のQRコードから。



検索

イペー

ブラジルの国花 イペー(ipe)

イペーとは南米先住民トゥピ語族の言葉で「皮の厚い木」の意(ウイキペディア)。ノウゼンカズラ科タブイア属の広葉樹。ブラジルの国花、パラグアイの国樹です。木材としては極めて硬質で、切断や切削には電動機器の力を借りるのが普通。釘やねじ釘を打つにも、ドリルで大きめの下穴をあけないと、まともに打てないほどです。イペーの花には、黄花、白花、桃色花などがあり、それぞれが異なる学名を持つ別種です。さらに桃色花にはうすピンクから濃紅色までの品種があります。いずれもレダで見ることができ、最も多いのは「パラグアイ桜」と日系人たちに呼ばれ、チャコ地域にも多く自生する「モモイロイペー」です。



レダで咲くモモイロイペー(8月)

イペーの花には、黄花、白花、桃色花などがあり、それぞれが異なる学名を持つ別種です。さらに桃色花にはうすピンクから濃紅色までの品種があります。いずれもレダで見ることができ、最も多いのは「パラグアイ桜」と日系人たちに呼ばれ、チャコ地域にも多く自生する「モモイロイペー」です。

一般社団法人 南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口3-11-15

岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821

FAX: 044-829-2820

支援金振込口座: ゆうちょ銀行

記号10280 番号61349751

一般社団法人 南北米福地開発協会

e-メール: office@asd-nsa.com

ホームページ: https://asd-nsa.com

Facebook: https://www.facebook.com/ledaproject.jp/

レダ・プロジェクト紹介用パンフレットPDF版



紹介用パンフレットは、ネットでも入手いただけます。

スマホなどの端末で、または印刷してクリアファイルに入れてどうぞ。



<https://asd-nsa.com/sk/>

レダのショート動画

1. ドラドが跳ぶ! 跳ぶ! ..2024年6月30日
2. ワタリオオキチョウ手乗り.....同7月1日
3. まん丸ハチドリが彼の靴に.....同7月8日
4. ウシタイランチョウ可愛!同7月13日

